

令和2年9月18日

『新型コロナウイルス感染防止について』

三重県ドッジボール協会
理事長(兼 指導部長) 山本 高義
競技審判部長 太田 和正

三重県ドッジボール協会としまして今後の大会開催に際し、J D B A の「大会・講習会・研修会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染拡大に向けた『三重県指針』」を参考に以下の感染拡大防止対策を基本とし実行いたしますので、ご理解ご協力並びにチーム内への周知をお願いいたします。

尚、上述の指針並びに大会開催地首長の指針及び感染拡大状況により変更する場合がありますこと、ご承知お祈いします。

【基本指針】

1. 体調がすぐれない方の参加・入場をお断りします。
* 選手、指導陣、観客、主催者、審判員、スタッフ全員に適用
2. 来場される方全員にマスク等の着用を義務づけます。
* マスク未着の方は、入館できません。
3. 各チームでもアルコール消毒液を用意し、必要に応じ消毒して下さい。
* 来館時の消毒液は主催者が準備いたしますが、大会中は各チームにて消毒をお願いします。
4. 集団感染を防止するために3密を防止する行動を行って下さい。
* 三重県指針により、参加観戦者の人数制限を実施いたします。(収容定員の50%以内)
5. 主催者及び利用施設の感染防止対策を順守し、感染拡大防止にご協力下さい。
* ご協力頂けない場合は、退場とさせていただきます。

【その他】

以下の別紙も参照し、内容の把握・周知をすること。

別紙1：『大会等開催時の新型コロナウイルス感染防止実施事項』参照願います。

別紙2：『参加申込書』の記載用紙例

別紙3：受け付け時に提出する『参加者の検温票』の記載用紙例

別紙4：受け付け時に提出する『講習会等の調査票』の記載用紙例

別紙5：入館時の非接触体温測定結果を記載する『入館時の検温票』の記載用紙例

**上記の様な感染防止対策を実施いたしますが、感染が確実に防止できるわけではありません。
感染リスクがあることをご理解の上、自己責任にて参加をお願いします。**

別紙1：『大会等開催時の新型コロナウイルス感染防止実施事項』

1. 大会等を実施する場合の募集対応について

- (1) 参加条件に以下の内容を記載すること。
以下の3点が開催当日までに発覚した場合、参加を認めない。
 - ① 体調がよくない場合。（発熱、咳、咽頭痛等の症状）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航又は当該在住者との接触がある場合。
- (2) マスク等を着用すること。（飲食時、試合でのプレー時以外は、必ず着用すること。）
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をチーム全員が必ず実施すること。
- (4) 他チームの参加者（保護者含む）、主催者スタッフ等との距離を適切に確保すること。
- (5) 大会中に大きな声で会話、応援をしないこと。
- (6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- (7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (8) 募集要項に「確認事項、諸注意事項」に対して遵守することを参加申込書に同意を求めることができる。

2. 当日の受付対応について

- (1) 受付は、手指消毒剤を設置すること。
- (2) 発熱や軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある人は入場しないことを呼びかける。
- (3) 受付で書類を渡す、参加費、メンバー表を受け取る等の時は、消毒してから受け取る。
→ 受付時に書類等を介してのやりとりを極力なくすこと（通信機器を利用すること等）
- (4) 受付を行うスタッフには、必ずマスク等を着用させること。
- (5) 当日の受付について、時差をつけるなどして、混雑を極力避けること。
- (6) 参加者から体温を記載した書面の提出を求めること。
→メンバー表に指導者・選手の名前の隣に体温の欄を作り当日体温を計測し記入し、提出することを義務づける。尚、保護者の場合は、各チームで把握しておく。
- (7) 受付するチーム関係者は、必ずマスク等を着用すること。

3. 参加者への対応について

- (1) 来場者の全員（選手、指導者、保護者、審判員、スタッフ等）に対して
 - ① マスク等の着用を義務付ける。
 - ② こまめに消毒をすること。（チームで消毒液を所持しておく）
 - ③ 会話は必要最低限におさえること。
- (2) 選手に対して

別紙1：『大会等開催時の新型コロナウイルス感染防止実施事項』

- ① 試合でのプレー時(ベンチの選手はマスク等を着用)と飲食時以外は必ずマスク等を着用すること。
 - ② マスク等を着用していても不要な会話は控えること。
 - ③ 試合のプレー中にマスク等を収納する袋等を準備し使用すること。
- (3) 指導者に対して
- ① 常時マスク等を着用すること。
 - ② ミーティング時に選手との距離を適切に保った状態で、短い時間で終わらせること。
 - ③ 選手への安全確認時は声を極力出さず、選手、審判と適切な距離を保つこと。
- (4) 保護者に対して
- ① 常時マスク等を着用すること。
 - ② 応援は大きい声でしないこと。
 - ③ 選手や指導者へ手渡しするものについては、消毒をおこなった上で直接手が触れないように注意すること。
 - ④ 指導者へのコップに入れたお茶やコーヒー等を渡さない。(手などが触れているため)
- (5) 審判員に対して
- ① コート上で審判をしている場合、マスク等の着用は任意とする。
 - ② コート上にいない審判は常にマスク等を着用する。
 - ③ 選手・他の審判との距離を常に適切に保ち行動する。

4. 主催者が準備、対応する内容について

- (1) 手洗い場所
- ① 手洗い場には石鹼（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
 - ② 手洗い後に手を拭くために、参加者各自がマイタオルを持参して使用すること。
（施設に設置してある、乾燥設備は使用しないこと）
- (2) 休憩・待機スペース
- ① 広さ（他チームとの距離等）にゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。
 - ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、参加者の数を制限する等の措置を講じること。
 - ③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（テーブル、椅子、ドアノブ等）については、こまめに消毒すること。
 - ④ 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること。
 - ⑤ スタッフ、審判が使用する際は、入退室の前後に手洗いを必ず行わせること。
 - ⑥ 記録ボード等を設置しないこと。（人が集まってくることを防ぐ）
- (3) 洗面所
- ① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所についてこまめに消毒する。
 - ② トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。
 - ③ 手洗い場には石鹼を用意する。
 - ④ 手洗い後は、各自マイタオルを用意すること。
- (4) 飲食物の提供時
- ① 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行う。
 - ② スポーツドリンク等の飲料については、各自用意すること。
※ジャグなどの複数の人が密接して触れるものは使用しない
 - ③ お菓子等もドリンクと同様、複数の人が密接する可能性が高いため用意せず、必要な場合は各自で用意すること。

別紙1：『大会等開催時の新型コロナウイルス感染防止実施事項』

④ 飲食物を取り扱うスタッフには、マスク等を着用させる。

(5) 観客の管理

- ① 観客同士が密な状態とならないよう、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対策をとる。
- ② 大声での声援を送らないことや会話を控えること。
- ③ 常時マスク等を着用させること。

(6) 会場

- ① 換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと。
- ② 定期的に窓を開け、外気を取り入れる等の換気を行うこと。

(7) ゴミの廃棄

- ① 観客席等でチームで出したゴミは責任をもって片づけ、持ち帰ること。
使用済みの除菌シートは、②と同様の処置をしてください。
- ② 鼻水、唾液などがついたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。
- ③ マスク等や手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒をすること。

5. 大会等の開催当日における新型コロナウイルス感染防止について

(1) 体調が少しでもすぐれない方は参加・入場をお断りします。

本人及び同居人に発熱、頭痛、下痢、嘔吐などの身体に何らかの不調がある場合には参加しないでください。

※ 感染防止に必要な意識は「自分が感染者かも」です。
仲間のため、勇気をもって無理はしないでください。

(2) 来場する方全員にマスク等の着用を義務づけます。

会場に入場する方は必ずマスク等を必ず着用してください。
※ マスク等未着の方は入館できません。

(3) 各チームでもアルコール等の消毒液を用意し 必要に応じ消毒をしてください。

来館した際の消毒液等は主催者で用意しますが、大会中は各チームで最大限の消毒をお願いします。

(4) 集団感染を防止するため「3つの密」の対策を講じてください

- ① 隣同士が密にならないよう適切な間隔を取る。
- ② 近くの人や向き合う会話を避け、大声での会話・歓声等をしないようにする。
- ③ 食事の際も向かい合わず、会話は極力避ける。

(5) 試合における感染防止対策として下記を実施します。

- ① 選手同士の握手は行いません。
- ② 試合球は、適宜アルコール等での除菌処理をします。
- ③ オフィシャル席で使用する用具についても、適宜適宜アルコール等での除菌処理をします。
また、参加する審判員は各自で持参しても構わない。
- ④ 線審で使用する旗は、参加する審判員が各自で持参して使用する。
ただし、用意できなかった場合は協会で準備した旗を終日使用する。